

幸報ふじ

写真に残る美しい風景、 美しい人々

富士町の古い貴重な写真をお見せいただけるということで、古湯地区の山中重義さんに会ってきました。



山中重義さん
大正15年7月14日生まれ

【略歴】
昭和21年12月18日 南山村役場に就職

昭和57年2月12日 富士町収入役に就任

昭和61年2月12日 富士町収入役退任

以降、選挙管理委員(2期)、民生委員(2期)の外、地元神社の役員として約26年間従事。

まず見せていただいたのは、今から80年以上前の絵はがきの

美しい人々

コレクション。当時の古湯温泉は今よりずっと賑わっていて、山間部の文化の中心と言われていました。集められた古湯温泉の絵はがきは、温泉の「みやげもの」として売られていたものだそうです。



そのあと、大切なご家族のアルバムを見せていただきました。重義さんのお父様、鶴雄さんは写真が大変お好きで、機会を見つけては写真屋さんで家族の写真を撮影してもらっていたそうです。写真は一枚一枚丁寧にアルバムに収められていて、日付や映っている方みんなの名前(集合写真でも!)がきちんと記してありました。写真とはこのように整理しなければいけな

発行：佐賀市富士支所
編集：幸報ふじ事務局
(一般財団法人スマイルアース)
TEL：0952-57-2341
FAX：0952-57-2217
hoonoki@smile-a.org
住所：富士町藤瀬724-4

い、と反省させられてしまうような几帳面さ。そしてまた、この写真が素晴らしいんです。背景の選び方にしても、人々の立ち姿にしても、光の具合にしても、なんとも深い味わいがあります。



写真を撮影したのは、当時古湯にあった中村写真館のご主人。中村写真館は、ちょうど今、宮の淵の東屋が建っている辺りにあったそうです。「中村さんは芸術家のような方でした」と、山中さん。

ご家族の写真以外にも、浮立をはじめ、古湯小学校講堂落成式の仮装行列、小学校校庭で行われた消防発会式、古湯青年会の集合写真など、当時の様子を伝える貴重な記録となっています。このアルバムに収められている写真が「ダム駅のしゃくなげの里」に飾ってありましたよ！花苗売り場の上に！「写真を使わせてほしい」という依頼が、出版社からもあったというのでした。

富士町コミュニティバス 運行しています！

火・水・木・金曜日
日が運行日で、富士町を8つの運行路線に分けて運行しています。月に2回同じ路線の運行日があります。



- ①第1・第3火曜日 杉山バス停始発、貝野経由
- ②第1・第3水曜日 上浦始発、下無津呂経由
- ③第1・第3木曜日 麻那古始発、中原・大野経由
- ④第1・第3金曜日 大串始発、栗並・西畑瀬経由
- ⑤第2・第4火曜日 下菖蒲始発、関屋・日池・上小副川・大野原・下小副川経由
- ⑥第2・第4水曜日 新村始発、上合瀬・下合瀬・古場・上関屋・藤瀬経由
- ⑦第2・第4木曜日 小川内始発、山留・中原・内野・上熊川経由
- ⑧第2・第4金曜日 天山登山口始発、葛の尾・菅木・鎌原・柚木・須田経由

ふれあいるーむ便り ③

「今年もやります!!」

ふれあいるーむ(アント☆)

11月8日(土)・9日(日)にある富士町産業ふれあい祭りでは、子供達が楽しめるイベントを今年もたくさん企画しています。

ヤマメのつかみ取りやいもほりで汚れてもへっちゃら、新生児から130センチくらいまでの普段着からオシャレまで激安バザーを開催しています。

毎年人気の仮装パレードは、大人も子供も色んな衣装を用意しているの、飛び入り大歓迎です。

お菓子もたくさんありますよ!!

今年は、ふれあい祭りに、みんなが好きなあのキャラクター達の顔出しパネルが登場します。全部の顔はめ写真を撮ると素敵な何かがもらえます☆ぜひぜひお祭り会場に足を運んでくださいね!!



ふれあいるーむ 11・12月の予定

ふれあいるーむは、産まれたばかりの赤ちゃん、わんぱくキッズ～おじいちゃん、おばあちゃんまで誰でも使える場所です。季節に合わせて、ミニコンサート・食育講座・おはなし会・バス遠足など、楽しい催しがいっぱい。たくさんの出会いを大切に、みんなのふれあいの場所、それがふれあいるーむです。

※ 問い合わせ先：佐賀市社会福祉協議会 富士支所 TEL 0952-58-2311 FAX 0952-58-2312

★ 11月の予定 ★

- 5日(水) ふじっこサークル(汗を流そうリズムダンス)
- 11日(火) のびのびタイム(親子でリズムダンス)
- 14日(金) ぐんぐん金曜日(クッキング-みそ作り-)
- 18日(火) わらべうたサロン(ベビーマッサージ&アルバム作り)
- 21日(金) ぐんぐん金曜日(陶芸教室)
- 28日(金) ぐんぐん金曜日(大きなツリー作り)

★ 12月の予定 ★

- 3日(水) ふじっこサークル(リース作り-乳幼児相談&キラリンパ-)
- 9日(火) のびのびタイム(親子でリズムダンス)
- 12日(金) ぐんぐん金曜日(クッキング-おせちを作ろう-)
- 16日(火) わらべうたサロン(ベビーマッサージ&アルバム作り)
- 19日(金) ぐんぐん金曜日(クリスマス会)
- 26日(金) ぐんぐん金曜日(重曹で大そうじ)

温泉病院だよりの なぜ足がつるのか？

突然ですが！夜、寝ているときに「足がつって痛くて目が覚めた」という経験はありませんか？今回は、なぜ足がつるのか、足がつった時の対処法についてお伝えしたいと思います。

足がつる一般的な原因としては、①運動不足②筋肉の疲れ③水分不足の3つがあります。では、足がつった場合の対処法を紹介します。まずは、つっている筋肉を伸ばす事です。ふくらはぎがつった場合は、アキレス腱をストレッチするようにします。足の裏がつった場合は、指を天井に向けてるように曲げます。太ももの裏がつった場合は、膝を伸ばして座りつま先に手を伸ばします。

しかし、頻繁に繰り返す足がつる場合には、①病気の薬の副作用によるものかもしれません。病気とは、椎間板ヘルニアや糖尿病、動脈硬化などです。副作用がある薬は、血圧を下げる薬、高脂血症の薬、ホルモンの薬などがあります。頻繁に足がつる人は、病院で検査することをおすすめします。参考にされてみて下さい。



リハビリテーション科
理学療法士 香田 智博

お話の会 ひなたぼっこ(秋)

去る、9月20日、21日の一泊二日で宮崎県の『木城えほんの郷』へ研修視察に行ってきました。

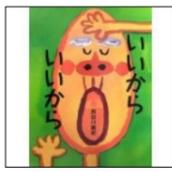
富士町のような山里でもとても素晴らしい施設が営まれていました。絵本館や本屋カフェ、コーナーなどがあり、とても充実していました。私達はそのコーナー

ジに宿泊し夜遅くまで今後の「ひなたぼっこ」活動について熱く語り合いました(笑)

今回、イベントとして『長谷川義史さんの世界展』が行われ



だじゃれ日本一周



いいからいいから



やまがきんのてんきょう



おじいちゃんのおいちゃん

ていきましたので、長谷川さんの作品をいくつか紹介します。おほかたなユーモアで、懐深くつつみこんでくれるような、大きな愛を感じることができると思っています。
ぜひ読んでみて下さい!!

図書館からのお知らせ

★図書館だよりの

佐賀市立図書館富士館は、佐賀市北部の地域館として開館し早や6年目を迎えました。

富士町に越して 古場地区 草場一

福岡の大野城市から家族4人で越してきてまもなく丸3年になります。福岡では8年近く大学院の教員をやっていましたが、その後農業を志し、また地元の有志の方々のお力添えもあって現在の転居先を見つけることができました。転居後しばらく民間企業に勤めた時期もありましたが、現在は日中に米・野菜(少量多品目)中心の農作業をし、夜間は家庭教師で各家庭にお伺いするといった生活をしています。

大学院で工業化学系の学位を取ったこともあり、家庭教師では理系科目が中心にはなりませんが、中学生と高校生を主に指導しています。富士町は地域にもよりますが、唐津、福岡、佐賀市中心部に大方車で1時間以内とアクセスがよく、また佐賀は教師数や塾などが福岡に比べて少ないためか、仕事の依頼が想像以上に多くて驚いています。そのため特に受験シーズンは順番待ち、あるいは依頼自体をお断りすることもしばしばです。

農業の方はまだまだ研修中で、これから今後の経営方針を具体的に形にしていかなければならないといったところです。平地に比べると気温が低いので虫はやや少ないように感じますが、日照量が少なく降水量が意外に多いため、全体的な発育が遅れたり徒長したり、また病気が出やすかったりして苦戦しています。

よく農業と教育はどちらも「何かを育てる」という意味で似ていると言われる事が多いような気がします。私はどちらも「潜在能力を引き出すための手助けをする」という印象の方が強いです。植物も人間も伸びる方向性が多種多様で、それを的確に見極め、彼らの持っている力を存分に発揮できるように導いていくようなイメージです。またある一面から見れば、授業や農作業を通じて実際に育てられているのは生徒や作物だけではなく、教師や農家であるとも考えられますから、それは双方向に対するベクトルであるとも言えるでしょう。

大学時代は毎日夜遅くまで実験室に閉じこもって一日中実験器具や装置をいじったり論文を書けばかりいたため、運動不足でよく心身を壊していました。それに比べると今の生活はかなり健康的になり、体調を壊す回数もだいぶ減りました。特に空気がきれいなためか、のどを痛める頻度が激減しているのも事実です。確かに何事も体が資本で、頭ばかり使って生活してはいつか破綻してしまう可能性が高いでしょう。かといって体ばかり動かしていても、それはそれでなかなかプレクスルできない事が多いように感じます。最近ふと私が通っていた高校の教育方針が「文武両道」であったことを思い出したのですが、今になってその意義深さを痛感しています。今後も文武両道を目指して前進あるのみです。



富士館では、地元の皆様にしみをもって気軽に立ち寄り寄って頂けるよう、富士町に関わりのある著名人の紹介イベントや常設展をはじめ、地元ボランティアの皆さんの協力を頂きながら本の読み聞かせ会等を行っています。

また、生涯学習の機会を多く持つて頂けるよう、種々の体験講座も順次開いており、参考になる文献も数多く用意しています。皆さん、是非お出で下さい。なお、音楽や映画のCD、DVDも貸し出していますので、お気軽に借りがありましたらどうぞご利用下さい。

★富士館イベント(11月)

- ブックリサイクル 1日~2日
- 図書館で廃棄する本をお譲りします。掘り出し物があるかも。
- ほんの森の秋まつり 10月25日~11月9日まで
- *期間中、抽選で雑誌付録のプレゼントがあったり、ハロウィン行列と一緒に児童読み聞かせ、ぬり絵、本の紹介など盛沢山の行事があるよ。(12月)
- 冬休み大おはなし会 20日
- *大型絵本、紙芝居、工作など楽しさ一杯。

◆11月6・13・20日(木)

3期健康運動教室を開催します。対象者は市内在住で健康・体力づくりをしたい方。先着15名です。

保健だよりの

連絡先：富士館 58-3590

19時00分~21時00分
●申込み・問い合わせ先
保健福祉課 58-2114

イベント情報

- ◆富士町ふれあい祭り(富士支所) 11月8・9日
- ◆富士町健康マラソン大会 11月16日

11・12月の行事予定

- ◆防火パレード(佐賀市消防団北部方面隊富士支団)
- ◆白山神社 秋祭り(関屋)
- ◆大根祭り 淀姫神社(古湯)
- ◆一の宮祭(上無津呂)
- ◆新嘗祭 春日神社(中原)
- ◆権現さん祭(大串)
- ◆七郎さん祭(大串)
- ◆初穂祭り 七郎神社(内野)
- ◆佐賀市消防団 年末警戒(佐賀市消防団北部方面隊富士支団)

◆12月

※行事につきましましては順不同であります事、ご了承ください。
ーみんなの声ー
皆さんからのお声をお待ちします。掲載できるものであれば、どんどん載せていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。
幸報ふじ事務局

次号『幸報ふじ』は、12月下旬の発行予定です。

『幸報ふじ』は、インターネットでも閲覧・ダウンロードができます。
ウェブサイト <http://www.smile-e.org/kohoufuji.html> に掲載しています。